

一般財団法人大阪男女いきいき財団

令和5年度 事業報告

I 自主事業

事業収入：29,524 千円	前年度：22,818 千円
----------------	---------------

1 研修・学習・啓発事業

事業名・事業内容	事業数	実績		前年度
(1) 自主講座・イベント等事業				
①クレオ大阪	139 事業	参加者数	11,788 人	10,241 人
②四條畷市市民総合センター・公民館	男女共同参画にかかる展示啓発事業等			
(2) 女性の活躍推進事業 ※ 大阪・関西 女性のみらい創造会議	1 事業	参加者数	68 人	72 人
(3) 女性の自立・就労支援事業 ※ 若年女性の就労体験事業	1 事業	参加者数	11 人	14 人
(4) 法人対象事業の受託	23 件			
(5) 女性の起業支援 「クレオチャレンジカフェ」事業	1 事業	運営者	2 人	2 人
(6) 啓発事業				
①女性に対する暴力根絶キャンペーン	「デートDV」防止ちらしの作成と配布			
②児童虐待防止キャンペーン	ハートフルリボン（オレンジ&パープル）ピンバッジの販売、「のぼり」掲示等			
③財団顕彰事業 いいね！#ジェンダー平等フォト メッセージコンテストコンテスト	1 事業	応募件数	103 件	74 人

※女性チャレンジ支援基金事業

2 市民活動推進事業

事業名	事業内容
(1) 地域の関係団体・機関や企業等との連携・協働事業	第 71 回大阪市ひとり親家庭福祉大会 後援など
(2) 国連ウィメン日本協会 大阪等への支援	① 国連ウィメン日本協会大阪への支援 ② DV被害者支援基金「夕陽丘基金」活動の支援

3 情報の収集・創造・発信事業

(1) インターネットでの情報発信	①ホームページの運営 ②SNS（インスタグラム、フェイスブック、ツイッター）
(2) 「財団ニュース」等の発行	①財団ニュースの発行 ②館だより等の発行

#### 4 30周年記念事業

<p>(1) 記念イベント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月14日(金) クレオ大阪中央 ホール 「財団設立30周年記念イベント」 テーマ「行けるところではなく 行きたいところに行こう」 ◇記念講演:「女性活躍のこれからに向けて」 内閣府男女共同参画局 岡田恵子局長</li> <li>◇トークセッション</li> <li>◇音楽イベント</li> <li>◇お楽しみ抽選会 参加者 301人</li> <li>・1月28日(日) クレオ大阪中央 セミナーホール 「大阪男女いきいき財団30周年感謝祭」 エピソードトーク・交流会 参加者 68人</li> </ul>
<p>(2) アーカイブ事業</p>	<p>アーカイブ</p> <p>『OSAKAウーマン あなた わたし、そして未来』 冊子と動画を作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『女が変われば、男が変わる、暮らしが変わる』三輪昌子さん</li> <li>・『女性が自身の性を愛おしく、前向きにとらえるために』 加藤治子さん</li> <li>・『法曹会に新しい景色を!』石田法子さん</li> <li>・『働くママに優しい社会をつくりたい』上田恵理子さん</li> <li>・『参画条例、やりましょう!地域の女性たちに励まされ』 野々村節子さん</li> </ul>
<p>(3) 記念誌の発行</p>	<p>設立30周年記念誌「行きたいところに行こう!」</p>

## Ⅱ 指定管理事業

事業収入：471,757千円

前年度：470,427千円

### 1 クレオ大阪 中央館・子育て館・西部館・南部館・東部館の管理運営事業

○指定管理期間

中央館・子育て館・西部館・南部館・東部館：令和2年4月1日～令和7年3月31日

#### (1) 研修・学習・啓発事業

事業名・事業内容	実績		前年度
	事業数		
① 男女共同参画セミナー事業	事業数	172	173
	参加者数	7,548人	7,114人
② 女性の起業支援事業 「チャレンジスタジオ」利用人数		53人	79人
③ インターンシップ・職場体験事業	受入者数	125人	93人
④ 一時保育関連事業	保育室 利用者数	12,592人	5,143人

#### (2) 相談事業

事業名・事業内容	実績		前年度
	件数		
① 女性の悩み相談	件数	12,476件	13,642件
② 男性の悩み相談	件数	328件	338件
③ 配偶者暴力相談支援センター相談	件数	1,042件	1,024件
④ 女性チャレンジ応援拠点	件数	1,028件	727件
⑤ 女の子のためのクレオ保健室	件数	91件	57件
⑥ 女性のためのライフプラン相談	件数	37件	45件※

※令和4年度は中央館のアバター相談試行実施7件を含む

#### (3) 市民活動推進事業

事業名・事業内容	実績		前年度
	利用者数		
① グループ・個人等の活動・交流 ・日本語教室	利用者数	6,677人	4,162人
	参加者数	6,304人	5,424人
② 地域の関係団体等との連携・協働事業の実施	参加都市数	16都市	14都市
③ 男女共同参画センター等とのネットワーク	参加都市数	16都市	14都市

#### (4) 情報の収集・創造・発信事業

事業名・事業内容	実績		前年度
	TOP ページ アクセス数		
① クレオ大阪ホームページの運営	TOP ページ アクセス数	9.2万件	11.9万件
② 情報・図書コーナーの運営	利用者数	19,026人	14,913人
③ 情報誌「クレオ」の発行	発行部数	60,000部	60,000部

### (5) 男女共同参画の視点からの「防災」に関する市民意識・行動調査

目的	市民の防災に関する意識、行動等について、性別による有意差を把握し、施策や事業に資するものとして調査を行う
調査手法	インターネットによるウェブアンケート調査
調査対象者	大阪市内在住の20歳以上男女1,200人
調査期間	令和5年9月
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に関する意識について</li> <li>・地域における防災活動への参加・参画について</li> <li>・防災に関する情報収集行動について</li> </ul>
調査結果	<p>◇南海トラフ巨大地震を「知らない」とする人が半数。ハザードマップを見たことがない人が3人に1人。防災に関する意識・知識は大きな男女差はないが、世代や世帯（特に子育て世帯や単身世帯）によって差が生じている。</p> <p>◇避難生活では、女性の方がプライバシーや安全性、子どもや脆弱な状況にある人々について不安視している。何らかの心配を抱える人は男女とも9割前後。女性の方が心配とする比率が高く、より複数の項目で「心配」と回答している。</p> <p>◇避難生活に男女両方の意見・ニーズを反映させるために、「地域防災での男女に配慮した視点の学習機会」を求める割合は高く、それは地域防災以外の場でも求められている。</p> <p>◇地域防災活動へは男性の方が参加・参画が多いが、女性が参加・参画しない理由はきっかけのなさが最大。加えて、時間のなさも。内容も重視するが、知人・友人から誘われれば参加すると回答。</p>

### (6) 子育て支援事業

事業名・事業内容	実績		前年度
① 子育て支援に関する情報の収集、提供	おおさか子育てネット アクセス数	24.2万件	36.8万件
② 子育て支援に関する講座等	のべ受講者数	4,321人	4,029人
③ ファミリーサポートセンター本部機能の運営	24支部への指導・助言		
④ 子育て相談	件数	4,942件	4,444件

### (7) 施設の管理運営事業

【年間稼働率】(%)

	5年度	4年度
中央館	65.6	58.8
西部館	56.5	53.4
南部館	51.4	48.7
東部館	58.1	53.5

※控室、ギャラリーを除く

【年間利用者数】（人）

	5年度	4年度
中央館	401,091	311,191
子育て館	29,946	18,471
西部館	42,787	35,538
南部館	122,262	101,525
東部館	132,225	90,922

※控室、ギャラリーを含む

**2 四條畷市市民総合センター・公民館の管理運営事業**

	5年度	4年度
市民総合センター稼働率（%）	50.4	37.3
利用者数（人）	32,585	24,249

### Ⅲ 受託事業

事業収入：26,958千円

前年度：34,827千円

#### 1 大阪市地域女性団体協議会事務局業務

事業収入： 千円 前年度： 千円

(大阪市地域女性団体協議会)

内 容	①事業運営に関する事務、ホームページの運営 ②総会（書面決議）、女性大会の開催運営事務(各年1回) ③理事会(5回)、役員会(7回)の開催運営事務 ほか
-----	--

#### 2 大阪市男女共同参画普及啓発事業

事業収入：3,917千円 前年度：3,886千円

(大阪市民政局)

事業内容	①各区と連携した啓発 ②各区への啓発動画の提供 ③「男女共同参画週間」の期間における啓発 ④「女性に対する暴力をなくす運動」の期間における啓発 ⑤企業・団体等と連携した啓発 ⑥市民参加型の啓発
参加者数	①パネル展示：「アンコンシャス・バイアス」21区、「ワークライフバランス」11区、「デートDV」9区 ※複数テーマ実施あり ②「アンコンシャス・バイアス」、「ワークライフバランス」、「デートDV」の3本 ③大阪市役所ロビーでの令和4年度に作成した啓発パネルの展示 ④映画上映と解説 参加164人 ⑤大阪成蹊大学との連携 啓発パネルと啓発動画を作成 ⑥啓発パネルを活用したワークショップ 参加のべ136人名 ・動画再生回数「アンコンシャス・バイアス」ほか2本 計2,551回 ・専用ホームページ アクセス数 2,345回 ・SNSを活用した情報発信(X(Twitter)、Facebook、Instagram、TikTok) 閲覧者数9,313件

#### 3 ボランティア論【実習】(大阪経済大学)

事業収入： 千円 前年度： 千円

内 容	大阪経済大学のボランティア論の実習として、指定管理施設(クレオ大阪子育て館・クレオ大阪東)で3日間の指導を行った。 履修学生：11人
-----	---

#### 4 大阪市女性のつながりサポート事業(大阪市民政局)事業収入：18,396千円 前年度：18,322千円

内 容	(1) SNSを活用した相談事業「大阪市つながりサポートLINE相談」 LINEアカウント友だち登録者数：2,160人 相談件数：1,511件 (2) 女性用品の提供 5,016パック(区役所納品、クレオ大阪及びアウトリーチ先での配付) (3) ピアサポート支援業務 実施6回、参加者数19人 (4) 専門相談業務 弁護士による法律相談18件、産婦人科医によるからだの相談31件 ファイナンシャルプランナーによるマネー相談9件、 社会保険労務士による労働相談7件
-----	---

**5 休眠預金等活用事業「女性のエンパワメントで高める地域の防災リーダー育成事業助成プログラム」**（公益財団法人地域創造基金さなぶり） **事業収入：10,457千円（3か年）：30,158千円**

内 容	(1)女性リーダー育成プログラム令和5年度実施、令和6年度の企画 (2)被災地への現地視察 (3)地域防災活動の好事例調査
-----	---